

県内他都市の戦略における基本理念等

【千葉県】

基本理念	目標	取組
生命(いのち)のにぎわいとつながりを子どもたちの未来へ	多様な生物とその豊かな生命(いのち)のつながりを育む社会 生物多様性からもたらされる資源が循環する持続可能な社会 人と自然が調和・共存し、その豊かな自然と文化を守り伝える社会	保全・再生の取組 地球温暖化への取組、自然性により区分された自然環境の特性に応じた取組や個々の生物種に着目した取組 持続可能な利用の取組 生物多様性がもたらす有形・無形の様々な恵みについて、地球温暖化への対応も踏まえて、持続可能な利用の推進を図る取組 研究・教育の取組 生物多様性の保全及び持続可能な利用に当たってすべての基礎となる情報整備や調査研究、教育を推進するための取組 取組を支える基盤整備 生物多様性の保全及び持続可能な利用の各取組について、より実効性の高いものとするために必要な基盤の整備(研究・教育等を担う拠点の整備、多様な主体との連携・協働、仕組みづくりから構成)

【市原市】

将来像・目標	5つの方向性	リーディングプロジェクト
自然と共に生きる社会(2050年) 生物多様性の重要性を認識し行動する社会(2026年)	守る：市原市の自然と豊かな生物多様性を守る 利用する：市原市の自然の恵みを持続可能に利用する 学ぶ：市原市の人の暮らしと自然のかかわりを学ぶ 場所：保全すべき地域を整理し、重点的取組を行う 仕組み：取組推進の基礎となる施設や組織を充実させる	生物多様性の主流化(行政基盤整備) 環境学習・保全活動等の拠点整備 市有地等への生態園設置 棚田・谷津田の保全 外来種及び有害鳥獣等の管理